



お問い合わせ
カトウ 薬局
处方せん調剤受付ます！
お問い合わせ

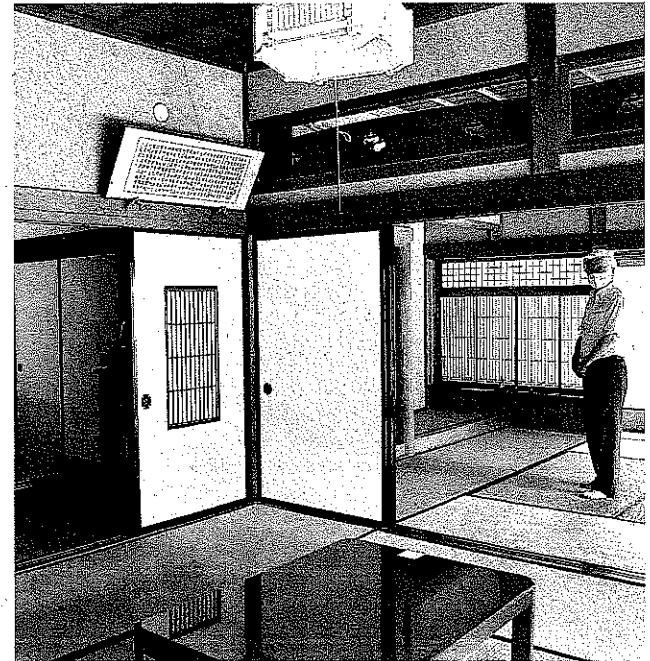
松江総局
〒690-0884
松江市南田町32
☎ 0852(23)3330
fax (27)2308
matsue@asahi.com
出雲支局
☎ 0853(21)0414
浜田支局
☎ 0855(22)0442

購読のお申し込み
配達のご用意
お問い合わせ

0120-33-0843
(7:00~21:00)

松江総社 0852(21)2684
松江城東 0852(24)5540
松江南 0852(24)3729
出雲北 0853(23)1611

体験交流施設として改装された
古民家の室内=奥出雲町佐白



古民家改装 農家にお泊まり

古民家は県道を挟んだ博物館南側にある。江戸時代からの農家の持ち物で土地とともに借りた。木造平屋建て約350平方㍍で、食事もできる広さの台所も含めて6部屋ある。施設名は農業に携わる人が生きるために必要な知恵や技術を多く持つことに敬意を込めて付けたとい

う。屋根裏は板を張り替えた。脱穀後に風を利用してもみ穀やわらくすを吹き飛ばす「唐箕」や稻や麦などの穀物類を穂から外す「千歯振」などの農具、機織り機、足踏みミシン、ブリキの籠の元・牛小屋はフローリングにして室内で農作業体験もできる。改修に約600万円

は「町は農業の原風景が受け継がれている。都市部と違った暮らしを通して、自然との共生や自然の大切さを実感してもらえた」と話す。今後も滞在拠点を増やす方針という。

基本は1棟(定員12人)貸し。料金は4人の利用で平日が1泊2万円、休日は2万4千円(5人以上は1人増えるごとに3千円)、小学生以下は2千円、添い寝が必要な幼児は500円を追加)、3歳未満は無料。水道・光熱費、消費税込み。長期滞在もできる。問い合わせは奥出雲多根自然博物館(0854-54-0003)へ。

(杉山匡史)

多彩な
自慢の
出雲で

全日本写真
会員写真展(会員写真展)
部、朝日新聞
催)が19日、
のラピタ本店
プラザで始ま
で午後5時半
午後3時まで
県本部(本
長)は6支部
の写真愛好家

恐竜などの化石を多数展示し「泊まれる博物館」として知られる奥出雲多根自然博物館(奥出雲町佐白)は21日、新たに宿泊型の体験交流施設「奥出雲百姓塾」がオープンする。改装された築80年以上の古民家に泊まりながら、日本農業遺産に認定された農村文化が残る町の魅力に触れてもらおうという試みだ。

奥出雲多根自然博物館 あすオープン

かけたという。要望で肉や魚といった食材の手配をする。博物館のレストランも利用でき、近くの佐白温泉「長者の湯」も割引料金で楽しめる。

今回は未来を見据えて、さら

に地域に根ざした「住める博物館」を目指す事業の一環。2019年4月に準備を始め、町の農家民宿等支援事業の補助金も得て整備した。利用者は滞在中、お米や野菜作り、農機具の歴史を知る農業体験、自然に親しむ活動、地元行事などにも参加できる。先生役は町民に依頼する。

県内感
新型

全国高校野球
選手権大会
第103回
主催/朝日新聞社・日本高野連
後援/毎日新聞社
特別協力/阪神甲子園球場

石見

雨天順延が
に初戦を迎
森)の原田一
込みなどを聞

末光章朗監督



末光 投手の葛西健生君と斎藤
禪君とともに制球力があり、特に
葛西君は球のキレもある。まずは
2人を攻略しないと勝機は見えて
こない。

チームと戦えること
にいいゲームだつ
いにいいゲームだつ
入る準備をしたい。
原田 甲子園で同
じー警戒する選手は
末光 雨天順延が
難しいが、ベストな
力を出し切れれ
試合をしたい。